

学生活動支援事業採択活動

	団体等名	活動名	構成員所属大学	代表学生氏名	教職員責任者
1	松本をもっとよくしようプロジェクト	若者と地域社会の未来を明るく変えていく「学割パスポート」の広報・普及活動	信州大学	佐藤翔斗	荒井英治郎
2	プロジェクト信州	「まごころファーム」の運営	長野県立大学	金山華子	野口暢子
3	りんご部隊	りんご農家のお手伝い	信州大学	齋藤裕一	石田史織
4	チーム・ラブながの	戸隠スキー場を元気にする！	長野県立大学	桜井義生	野口暢子
5	劇団おまつり研究会 & レプリ館	演劇	信州大学	出浦佑羽	高柳充利
6	長野保健医療大学リレーフォー・ライブJAPAN信州長野2020応援隊	灯を掲げ続ける！コロナに負けないサバイバーを支える	長野保健医療大学	林風咲	宮越幸代・宮澤美津子
7	信州大学地域参画プロジェクトCHANGE	信州大学地域参画プロジェクト(まちの賑わいの創出のための広報、大学生の行政への関心向上への働きかけ、各種調査実施)	信州大学	内田佑香	荒井英治郎
8	tent「ミライノカガクシャ」	tent「ミライノカガクシャ」	信州大学	菊原美里	有路憲一

学生活動支援事業では、8件の活動を採択し支援金を交付しました。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、思うように課外活動ができない中でしたが、どの団体でも感染症対策を講じながら工夫された活動が行われました。それぞれの取り組みについての活動報告書は、高等教育コンソーシアム信州のホームページからご覧いただけます。

単位互換授業受講状況

授業科目名	担当教員	受講登録者		聴講	合計
		全体	うち単位互換受講者※		
英語基礎Ⅰ(たてなおしの英語Ⅰ)	田村 美子(清泉女学院大学)	204	61	0	204
経済の科学	鈴木 治郎(信州大学)	101	0	0	101
ドイン語初級(総合)Ⅰ	松岡 幸明(信州大学)	30	1	0	30
ドイン語中級(聴解)Ⅰ	松岡 幸明(信州大学)	2	0	0	2
地理学の学び	矢部 正之(信州大学)	131	0	0	131
企業マーケティングのすすめ(理療文学Ⅰ)	松岡 幸明(信州大学)	96	0	0	96
発表のためのやさしい漢字練習ゼミ	加藤 龍三(信州大学)	24	0	0	24
ドイン語初級(総合)Ⅱ	松岡 幸明(信州大学)	19	2	0	19
科学英語(大学院生対象)	加藤 龍三(信州大学)	22	0	0	22
英語基礎Ⅱ(たてなおしの英語Ⅱ)	田村 美子(清泉女学院大学)	100	13	0	100
自己発見の方法	田村 美子(清泉女学院大学)	52	15	0	52
ドイン語中級(聴解)Ⅱ	松岡 幸明(信州大学)	0	0	0	0
健康管理と生活習慣	朴 徳成(信州大学)	107	50	0	107
現代医療における物理学	矢部 正之(信州大学)	45	0	0	45
理療文学のすすめ(理療文学Ⅱ)	松岡 幸明(信州大学)	42	1	0	42
新製と私たちの社会(信濃毎日新聞社特別講義)	分藤 大真(信州大学)	51	1	0	51
経済の科学	鈴木 治郎(信州大学)	14	0	0	14
計		1,040	144	0	1,040

県内大学連携事業

県内大学連携事業として「大しごと一く in 信州 advance 松本若者会議」を実施し、長野県内の企業と学生が地域課題に取り組みました。参加した学生からは、主体的に参加することができるようになった、地域の課題により関心を持つことができた、様々な立場の人のお話を聞いた等の感想が寄せられました。



昨年度松本若者会議 キーノートスピーチの様子

好きな時間に！パソコンで！
e-Learning受講で
単位を取ろう!!

e-Learning受講とは...
自分の都合の良い時間に、自分のペースで受講して1台のパソコンで授業の録音を守り、課題もパソコンから提出すること。遠隔授業ならではの授業を受講できるメリットです。

ここがポイント
講義時間に専念へ行く
企業体験が出来る。
ネット接続のPCがあれば、いつでもどこでも受講できる！

ここを学ぼう！

高等教育コンソーシアム信州 監

単位互換授業では、前期・後期合わせて144名が授業を受講しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、すべての授業がe-Learningでの開講となりましたが、令和元年度に比べ、多くの学生が授業を受講し、単位を取得しました。令和3年度から、遠隔講義システムを用いたリアルタイム受講や通学による受講はできなくなり、全ての授業がe-Learningで開講されています。

～加盟団体一覧～

- 正会員 公立諏訪東京理科大学、佐久大学、信州大学、清泉女学院大学、長野県看護大学、長野県立大学、長野大学、長野保健医療大学、松本歯科大学、松本大学
- 特別会員 長野県
- 賛助会員 株式会社映像センター、メディアサイト株式会社

